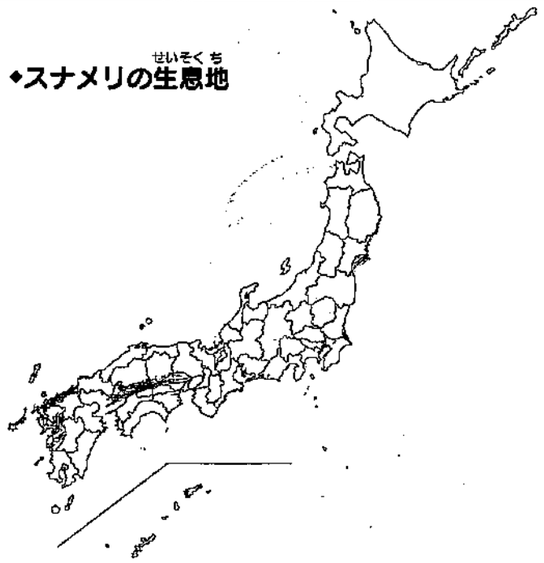
スナメリの研究

～海洋生物を通して海の環境を考える～

スナメリデータ

- ◆身長:約 1.6～1.9 m
- ◆体重:約 40～70 kg
- ◆寿　命: 20 年前後
- ◆エ　サ: イカ・あじ・しゃもばね など
- ◆スナメリは イルカ の仲間

◆スナメリの生息地



◆イルカとクジラの違い

4m以上がクジラ
4m以下がイルカ
大きさがちがう。

◆地図からわかったこと

九州の海にも住んでいる。

スナメリの観察

［わかったこと・イラストなど］

・背中にある線(キール)をこすりつけて、コミュニケーションをとる。
・上下に15～22本の歯がある。・歯はえものをにがさない「さく」の役割
・頭が小さい　・浅い所にすむ(水深50m)
・1頭～20頭で生活。
・得意技…水吹き→砂の中にかくれているえものに向かって水をふく
・その様子が砂をなめているようにみえる→砂をなめる⇒スナメリ⇒スナメリとなった。
・味覚がない(イルカも)

● 海の環境について知ったこと、感じたこと

・ごみがたくさんある。
・プラスチックは、小さくなってもなくならない。
・海の生き物がごみを食べて、病気になったり、それを食べた人間も亡くなってしまう。
・海がよごれている。

● 海の生き物が幸せに生きるために私たちができること

・ごみを見つけたらすぐにごみをひろう。
・ごみをへらす。
・ごみを捨てない。
・エコバックを使う。

● 感想

・スナメリについて、しらないことをたくさん知ることができた。また、スナメリがする技などを近くでみれてよかった。イルカとクジラは大きさがちがうだけということにも、おどろいた。海の環境が悪くなっていることをしって、自分たちができることを考えることができた。これから、海の生き物たちが安全にくらせるためにも、自分たちができることを、たくさんみつけ、実行していきたい。

6 年	1 組	13 番	名前

©福岡トヨペット_自由研究